

ご案内 京都文教大学心理臨床センターの感染予防の取組み

当センターでは新型コロナウイルスが5類感染症に移行することを踏まえつつ、次の取組みを当面継続して行ないます。

1. 担当者の体温と体調を予めチェックし、発熱、咳、風邪に似た症状や、その他体調不良が認められる場合は面接を行いません。
2. 担当者およびスタッフは、原則マスクを着用し、手洗い、手指の消毒、咳エチケットを着実にを行います。
3. 面接室の換気、手に触れる可能性のあるドアノブなどの物品の消毒清拭を実施します。
4. 面接室には飛沫感染予防のためアクリル板を設置し、座席は直接対面しないよう、位置をずらして使用します。
5. 安全なスペースを置くため、面接の際は普段よりも十分な距離をおいてお会いするように努めます。
6. 窓口が混雑した場合は、担当者が面接室内で料金を受け取り、領収証をお渡しする方式を取ります。
7. この他、三密（密閉・密集・密接）の回避など、感染拡大予防のために必要な環境を維持するように努めます。

感染予防対策へのご協力をお願い

当センターをご利用される皆様には、感染拡大予防のため次の点へのご協力をお願い致します。

1. 当センターへの来所前、または相談開始前の検温にご協力ください。
2. 今後も原則としてマスクの着用、咳エチケットをお願いいたします。
3. 手洗い、手指消毒をお願いします。アルコール消毒液を設置しておりますのでご利用ください。
4. 待合室の三密を避けるため、離れての着席など心理臨床センター内のソーシャルディスタンスにご協力ください。
5. 玩具や砂などに触れる場合には、手洗いをお願いします。必要に応じて使い捨て手袋の着用をお願いします場合があります。
6. ご本人またはご家族が発熱や体調不良がある場合、または感染者、濃厚接触者となった場合は、事前に心理臨床センターまでご連絡をお願いします。
7. 心理臨床センターのHPでは、来所時のお願い、閉室のご案内などに関して最新の情報を掲載しています。来所前にご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

○ご不明な点等がございましたら、担当カウンセラーまたは心理臨床センターにお尋ねください。

京都文教大学心理臨床センター

所長 松田真理子

0774-25-2518

<https://www.kbu.ac.jp/kbu/center/index.htm>